門真市第６次総合計画
令和７年度実施計画改定版
（令和７年12月改定）

Osaka Kadoma city

目　次

１．門真市第６次総合計画令和７年度実施計画改定版について …… 2
２．実施計画改定版の掲載事業について …… 2
３．事業体系の見方について …… 2
４．基本施策別実施計画 …… 3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
子育て	就学前教育・保育の充実					3
		00103	004	病児・病後児保育事業	保育幼稚園課	4
まちづくり	まちの顔づくり					5
		00501	011	密集市街地整備事業	地域整備課	6
	公共交通の充実					7
		00504	009	乗合タクシー社会実験運行事業	都市政策課	8
			010	門真南ルート運行事業	都市政策課	8
地域教育振興	地域教育環境の充実					9
		01001	006	（仮称）市立生涯学習複合施設建設事業	生涯学習課／北島図書館	10
行政管理	効率的・効果的な行政運営					11
		01201	061	職員確保・定着推進事業	人事課	13

１．門真市第６次総合計画令和７年度実施計画改定版について

門真市第６次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を３年間とし、財政状況を踏まえて１年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、３年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和７年度実施計画は令和７年３月に策定しましたが、６月、９月、12 月及び３月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

２．実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第６次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としていますが、本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。

ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

３．事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

<事業体系>

生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策

事業番号	事業名	変更点
001	保健福祉センター運営事業	―
003	健診・各種がん検診等事業	―
004	衛生関係事業	―
005	健康教室・相談事業	―
006	予防接種事業	変更
017	健康管理業務改善事業	―
018	骨髄バンクドナー支援事業	―
019	がん患者のアピアランスケア支援事業	―

追加　：　新たに追加する事業

変更　：　当初掲載していた事業内容に変更がある事業

―　：　追加及び変更がない事業

＜基本施策＞

分野名	子育て	基本施策名	就学前教育・保育の充実
施策コード	00103	SDGs	3 すべての人に健康と福祉を / 4 質の高い教育をみんなに
めざすべき方向性	安定した保育環境が充実し、質の高い教育・保育を受ける環境が整っているまちをつくります		
	子どもの教育・保育環境が充実し、全ての子育て世帯が安心して子育てができるまちをめざします。		

	指標	現状値	目標値
1	年度末時点の保育所等の待機児童数	4人 (2023年度)	0人
2	門真市は安心して楽しく子育てができる環境だと思う人の割合	30.7% (2024年度)	70.0%

＜事業体系＞

就学前教育・保育の充実

事業番号	事業名	
003	民間保育所等補助事業	—
004	病児・病後児保育事業	変更
005	幼児教育推進事業	—
007	公立認定こども園運営事業	—
014	保育士等確保事業	—
020	北部地域公立認定こども園整備事業	—

＜事業別詳細＞

事業名	病児・病後児保育事業	担当課	保育幼稚園課	事業コード	0 0 1 0 3 ― 0 0 4
				事業開始年度	平成23年度
事業概要	病気や病気回復期の児童で、保護者の就労等の理由により、保護者が保育できない場合に、医療機関等に付設された専用スペース等で児童を一時的に預かる。 また、日額2,000円の利用料金を500円へ引き下げ、利用者の負担軽減を図る。				
事業目的	保護者の就労等により、家庭で保育できない病気や病気回復期の児童を預かることにより、子育てと就労の両立支援を図ることを目的とする。				

事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容
	令和７年度	②見直し・検討	・子育て世帯の支援及び事業運営の安定化のため、病児・病後児保育事業利用料の引き下げ（2,000円→500円）を継続 ・今後に向けて事業の方向性を検討
	令和８年度		
	令和９年度		

活動指標			成果指標		
	指標名	病児・病後児保育室利用者数		指標名	―
	令和７年度目標値	1,208人		令和７年度目標値	―

事業費（令和７年度補正後予算）							
	款	民生費			事業に係る補正後予算額	27,696 千円	
	項	児童福祉費					
	目	児童措置費					
	財源内訳（千円）	一般財源	特定財源				
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他
		10,138	8,779	8,779	0	0	0

＜基本施策＞

分野名	まちづくり		基本施策名	まちの顔づくり
施策コード	00501	SDGs	9 産業と技術革新の基盤をつくろう / 11 住み続けられるまちづくりを	
めざすべき方向性	安全・安心で災害に強く、賑わいと交流のある人々が集うまちをつくります			
	密集市街地対策を推進するとともに駅周辺等への都市機能集約を図り、安全・安心で賑わいと交流のある、まちの顔づくりに取り組みます。			

	指標	現状値	目標値
1	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積	63ha (2023年度)	24ha
2	市街化区域の割合	97.5% (2023年度)	100.0%
3	主要駅の周辺がまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境だと感じる人の割合	35.3% (2024年度)	70.0%

＜事業体系＞

まちの顔づくり

事業番号	事業名	
003	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助事業	—
004	地震時等に著しく危険な密集市街地整備事業	—
005	延焼遮断帯整備促進事業	—
007	北島地域土地区画整理事業	—
008	門真市駅前地区市街地再開発事業（門真プラザ再整備事業）	—
009	住宅市街地総合整備事業に関する事務	—
011	密集市街地整備事業	変更
013	エリアマネジメント推進事業	—
014	エリアリノベーション推進事業	—
015	古川橋駅周辺ウォーカブル推進事業	—
016	庁舎エリア整備に関する事務	—
017	庁舎エリア整備事業	—

＜事業別詳細＞

事業名	密集市街地整備事業	担当課	地域整備課	事業コード	0 0 5 0 1 — 0 1 1
				事業開始年度	平成25年度
事業概要	門真市北部地域において、道路・公園等の都市基盤施設の整備及び老朽建築物等の建替え促進を図り、防災性の向上及び居住環境を改善し、安全・安心な災害に強いまちづくりを推進する。				
事業目的	泉町・松葉町北地区は、劣化調査等の結果を踏まえ廃校となった旧北小学校校舎を活用しない跡地活用を進める。また周辺の密集市街地を一体的に含む区域を権利変換の手法により、住宅及び公共施設等の再配置を行う。木造賃貸住宅等の耐火建築物への建て替えを促進し、密集市街地の快適な住環境の整備を図ることを目的とする。幸福町・垣内町地区は、土地区画整理事業や住宅市街地総合整備事業により魅力と賑わいのある景観を形成する中心拠点の整備を実施する。				

事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容
	令和７年度	②見直し・検討	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収及び公共施設の整備や建替等の補助を順次実施 ・交通広場整備に伴う杭撤去工事 ・今後に向けて事業の方向性を検討
	令和８年度		
	令和９年度		

活動指標	指標名	公共用地取得契約件数	成果指標	指標名	—
	令和７年度目標値	10件		令和７年度目標値	—

事業費（令和７年度補正後予算）							
	款	土木費			事業に係る補正後予算額	2,546,671 千円	
	項	都市計画費					
	目	住宅市街地総合整備事業費					
	財源内訳（千円）	一般財源	特定財源				
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他
		11,092	1,227,314	0	0	973,600	334,665

＜基本施策＞

分野名	まちづくり	基本施策名	公共交通の充実
施策コード	00504	ＳＤＧｓ	9 産業と技術革新の基盤をつくろう / 11 住み続けられるまちづくりを
めざすべき方向性	便利で快適かつ持続可能な公共交通が確保されるまちをつくります		
	鉄道やバス等、便利で快適かつ持続可能な地域公共交通ネットワークを確保することにより、市民の外出機会を促進し、賑わいや人口増加につなげます。		

	指標	現状値	目標値
1	大和田駅前南側広場の整備	未整備 (2023年度)	整備完了
2	バスや鉄道等の公共交通機関が利用しやすいと感じる市民の割合	68.4% (2024年度)	80.0%

＜事業体系＞

公共交通の充実

事業番号	事業名	
001	鉄道施設耐震補助事業	―
003	自転車対策事業	―
007	大阪モノレール門真市駅・（仮称）門真南駅間新駅設置事業	―
008	交通政策事業	―
009	乗合タクシー社会実験運行事業	変更
010	門真南ルート運行事業	変更

＜事業別詳細＞

事業名	乗合タクシー社会実験運行事業	担当課	都市政策課	事業コード	0 0 5 0 4 — 0 0 9
				事業開始年度	令和５年度
事業概要	令和４年６月に策定した門真市総合交通戦略で位置づけた施策「小規模乗合型輸送システム」を事業化するため、令和４年８月に道路運送法に基づく門真市地域公共交通会議を開催、乗合タクシー導入について関係者間の合意を得た本事業について、令和５年４月１日より社会実験として運行を開始し、令和５年度実施の市民アンケート等を基に、令和６年度に運行区域の拡大、土日祝の運行、台数の増加、利用登録の簡便化を実施し、今後は、利用状況や市民アンケート調査で本格運行への移行に向けて動向を探る。				
事業目的	少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化と共に、今後さらに高齢化が進行するなか、バス停や近隣施設等への日常生活に欠かすことのできない施設への移動について、歩くことを負担に感じる高齢者等に対し、効率的な移動が可能となる乗合タクシーを社会実験として運行し、令和８年度からの本格運行を目指す。				

事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容
	令和７年度	②見直し・検討	・社会実験運行の継続 ・利用環境の見直し検討（予約方法、決済方法など） ・今後に向けて事業の方向性を検討
	令和８年度		
	令和９年度		

活動指標	指標名	利用周知回数	成果指標	指標名	年間利用者数
	令和７年度目標値	４回		令和７年度目標値	7,200人

事業費（令和７年度補正後予算）							
	款	土木費			事業に係る補正後予算額	15,517 千円	
	項	道路橋りょう費					
	目	交通政策費					
	財源内訳（千円）	一般財源	特定財源				
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他
		15,517	0	0	0	0	0

事業名	門真南ルート運行事業	担当課	都市政策課	事業コード	0 0 5 0 4 — 0 1 0
				事業開始年度	令和５年度
事業概要	社会実験として本市が運行する定時定路線の市民輸送を有料にて実施する。また、市内バス路線の廃止が相次いで発生し、市内公共交通の利用促進は急務であるため、利用された方で必要とする場合にバス乗継利用券を配付する。				
事業目的	本市内の京阪バス路線が次々と廃止されたことにより公共交通による輸送が断たれたため、激変緩和及び持続可能な輸送のあり方として本市が定時定路線の市民輸送のワゴン型バスを社会実験として運行し、令和８年度からの本格運行を目指す。				

事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容
	令和７年度	②見直し・検討	・社会実験運行の継続 ・運行ルートの再編 ・利用環境の見直し検討（決済方法など） ・今後に向けて事業の方向性を検討
	令和８年度		
	令和９年度		

活動指標	指標名	利用周知回数	成果指標	指標名	年間利用者数
	令和７年度目標値	４回		令和７年度目標値	6,000人

事業費（令和７年度補正後予算）							
	款	土木費			事業に係る補正後予算額	27,880 千円	
	項	道路橋りょう費					
	目	交通政策費					
	財源内訳（千円）	一般財源	特定財源				
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他
		27,880	0	0	0	0	0

＜基本施策＞

分野名	地域教育振興	基本施策名	地域教育環境の充実
施策コード	01001	SDGs	4 質の高い教育をみんなに
めざすべき方向性	生涯にわたり学習や仲間づくりができるまちをつくります 社会教育や読書活動の推進体制とともに、学びを楽しむ機会や場を充実し、生涯学習環境の振興に努めることで、生涯にわたり学習や仲間づくりができるまちをめざします。		

	指標	現状値	目標値
1	生涯学習活動をしたことがある人の割合	31.1% (2024年度)	70.0%
2	図書館を利用したことがある人の割合	32.9% (2024年度)	70.0%

＜事業体系＞

地域教育環境の充実

事業番号	事業名	
001	南部市民センター運営事業	—
002	地域学校協働本部事業	—
003	公民館運営事業	—
005	市民プラザ運営事業	—
006	（仮称）市立生涯学習複合施設建設事業	変更
007	図書館運営事業	—
009	子ども読書活動推進啓発事業	—
011	学校施設開放事業	—
016	電子書籍サービス運営事業	—

＜事業別詳細＞

事業名	（仮称）市立生涯学習複合施設建設事業	担当課	生涯学習課／北島図書館	事業コード	0 1 0 0 1 ― 0 0 6
				事業開始年度	平成25年度
事業概要	京阪電車古川橋駅北側に図書館機能と文化会館機能等を併せ持つ「(仮称)門真市立生涯学習複合施設」を整備する。				
事業目的	門真市生涯学習複合施設建設基本計画の「地域とともにコミュニティを育む、文化・学習の交流拠点」を基本コンセプトとし、多くの市民が自主的・創造的な文化・学習活動を行えるよう支援する施設であるとともに、市民の自律と協働を促し、多様な活動を通して、地域の新たな出会いと交流の創出、地域コミュニティの活性化を図ることを目的に「(仮称)市立生涯学習複合施設」を整備する。				

事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容
	令和７年度	②見直し・検討	・建設工事、工事監理業務、設計変更業務　・開館準備業務 ・施設内インテリア家具調達業務 ・施設設置条例の制定 ・クラウドファンディングを実施 ・土地鑑定等業務委託を実施 ・指定管理者を選定 ・今後に向けて事業の方向性を検討
	令和８年度		
	令和９年度		

活動指標			成果指標		
	指標名	整備進捗率 （基本設計から施設開館まで）		指標名	―
	令和７年度 目標値	100%		令和７年度 目標値	―

事業費 （令和７年度 補正後予算）							
	款	教育費			事業に係る 補正後予算額	6,247,459 千円	
	項	社会教育費					
	目	社会教育総務費					
	財源内訳 （千円）	一般財源	特定財源				
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他
		56,083	1,007,700	0	10,374	4,753,500	419,802

＜基本施策＞

分野名	行政管理	基本施策名	効率的・効果的な行政運営
施策コード	01201	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを / 17 パートナーシップで目標を達成しよう
めざすべき方向性	デジタルトランスフォーメーション（DX）で持続可能な市政運営ができるまちをつくります		
	オンライン申請の拡大などデジタル技術を積極的に活用し、職員は政策立案など職員でなければできない業務に特化することで、付加価値を高め、一層信頼される開かれた市政運営をめざします。		

	指標	現状値	目標値
1	迅速で明るく、わかりやすい窓口サービスがなされていること	70.9% （2024年度）	90.0%
2	市役所職員の対応・行動が「良い」と感じている人の割合	67.4% （2024年度）	80.0%

＜事業体系＞

効率的・効果的な行政運営

事業番号	事業名	
001	ＩＣＴ推進事業	—
002	広域連携推進事業	—
003	行政ロイヤー配置事業	—
004	職員研修事業	—
005	受付案内サービス事業	—
006	収納管理事業	—
007	証明書コンビニ交付サービス事業	—
008	窓口フロアマネージャー配置事業	—
010	南部市民サービスコーナー運営事業	—
012	保育料収納事業	—
013	図書館相互利用事業	—
014	住基ネット公的個人認証サービス事業	—
015	個人番号カード関連事務	—
017	市税電子申告事業	—
021	スマートシティ推進事業	—
026	地方創生応援税制推進事業	—
027	ＩＣＴ環境整備事業	—
031	テレワーク推進事業	—
032	ＳＭＳによる納付勧奨事業	—
033	税関係証明書交付手数料キャッシュレス決済事業	—
034	財務会計システム電子決裁導入事業	—
037	証明書コンビニ交付サービス事業（税証明書）	—

<事業体系>

効率的・効果的な行政運営

事業番号	事業名	
044	証明書オンライン請求サービス事業（税証明書）	―
046	公式ＬＩＮＥアカウント情報配信サービス事業	―
048	スマート窓口推進事業	―
050	持込ごみ処理手数料キャッシュレス決済事業	―
051	預貯金照会電子化事業	―
053	個人番号カード臨時窓口設置事業	―
054	建築行政共用データシステム導入事業	―
056	永年保存文書電子化事業	―
057	ＥＢＰＭ推進事業	―
061	職員確保・定着推進事業	追加

＜事業別詳細＞

事業名	職員確保・定着推進事業	担当課	人事課	事業コード	0 1 2 0 1 — 0 6 1
				事業開始年度	令和７年度
事業概要	職員確保・定着を更に推進するため、採用面接にAI面接を導入し、市が求める人材像にあった職員の採用を行い、エンゲージメント調査及びフィードバックにより職員のエンゲージメントを高め、離職を防止する取組を推進する。				
事業目的	人口の転出抑制・転入促進を図るため「若者・女性にも選ばれる地方」に向けた様々な取り組みを行う中、市内の１事業所として、市役所が率先して働き方・職場改革に取り組み、市内企業とも連携しながら、地域全体でその取り組みを実施する意識を醸成することで、若者や女性が市内で働きがいのある仕事に従事することができる環境を整備する。				

事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容
	令和７年度	①事業実施	・AI面接業務委託契約の締結及びシステムの構築
	令和８年度	①事業実施	・採用面接にAI面接を導入及び実施 ・エンゲージメント調査業務委託契約を締結及び調査を実施
	令和９年度	②見直し・検討	・採用面接にAI面接を実施 ・エンゲージメント調査を実施 ・今後に向けての事業の方向性を検討

活動指標			成果指標		
	指標名	AI面接業務委託契約の締結及びシステムの構築		指標名	—
	令和７年度目標値	契約締結及びシステムの構築		令和７年度目標値	—

事業費（令和７年度補正後予算）							
	款	総務費			事業に係る補正後予算額	1,980 千円	
	項	総務管理費					
	目	一般管理費					
	財源内訳（千円）	一般財源	特定財源				
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他
		990	990	0	0	0	0

門真市第６次総合計画

令和７年度実施計画

（令和７年 12 月改定）

発行／門真市企画財政部　令和８年２月

〒571-8585 門真市中町１番１号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課